

令和3年度（2021年度）から使用する中学校用教科用図書

採 択 参 考 資 料

令 和 2 年 6 月

北 海 道 教 育 委 員 会

目 次

は し が き

国 語	国語1～国語14
書 写	書写1～書写12
社会（地理的分野）	地理1～地理10
社会（歴史的分野）	歴史1～歴史28
社会（公民的分野）	公民1～公民13
地 図	地図1～地図7
数 学	数学1～数学22
理 科	理科1～理科18
音楽（一般）	音楽一般1～音楽一般8
音楽（器楽合奏）	音楽器楽合奏1～音楽器楽合奏6
美 術	美術1～美術10
保健体育	保体1～保体8
技術・家庭（技術分野）	技術1～技術7
技術・家庭（家庭分野）	家庭1～家庭7
外国語	外国語1～外国語19
特別の教科 道徳	道徳1～道徳19

は し が き

1 作成の趣旨

本資料は、北海道教育委員会が、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律182号）」第10条の規定により、北海道内の市町村教育委員会並びに国立及び私立の義務教育諸学校の校長が、令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択を行うに当たっての参考に供するため、「令和2年度北海道教科用図書選定審議会」の意見を求め、また、同審議会に置かれた調査員の調査研究に基づいて作成したものである。

2 調査の対象

本年度、北海道教育委員会に見本の送付があったのは、「中学校用教科書目録（令和3年度使用）」に搭載された、16種目、69種で、種目ごとの内訳は次の表のとおりである。

種 目	種類数	点 数	種 目	種類数	点 数
国 語	4	1 2	音 楽（一 般）	2	6
書 写	4	4	音 楽（器 楽）	2	2
社会（地理的分野）	4	4	美 術	3	7
社会（歴史的分野）	7	7	保 健 体 育	4	4
社会（公民的分野）	6	6	技術・家庭（技術分野）	3	4
地 図	2	2	技術・家庭（家庭分野）	3	3
数 学	7	2 4	英 語	6	1 8
理 科	5	1 5	道 徳	7	2 7
			合 計	6 9	1 4 5

3 資料の内容

本資料は、各教科書の特色や違いが明らかになるよう学習指導要領の目標や内容等に基づく調査研究を行い、次のような内容となっている。様式2～4については、発行者の番号順に整理した。

① 様式1

学習指導要領に示されている各教科の目標及び学年・領域等の目標や現行の学習指導要領が改訂された際に示された各教科の改善の基本方針等を記載した。

② 様式2

各教科書の特徴について、別に示す「調査研究の観点」に基づいて文章で記述した。

③ 様式3

学習指導要領に示されている各教科の目標等を踏まえ、各教科、領域等の特性に応じて、客観的な数値データを示す調査項目とその主な理由を記述した。

④ 様式 4

様式 3 で示した項目を数値で記載した。

⑤ 様式 5

様式 4 で示した数値のうち、「北海道とかかわりのある内容」として示すことのできる内容を記載した。

4 資料活用の留意事項

○ 様式 2 と様式 4 は、補完の関係にある。

○ 様式 3 における調査項目は、数値データとして示すことが可能なもののうち、必要と思われるものを記述した。

○ 様式 4 については、各採択地区において学習指導要領の目標や内容等を踏まえ、それぞれの地域の実態などに応じて、種目ごとに 1 種を決定する際の参考とするため、客観的な数値によるデータ化を図ることにより各教科書の特色や違いを明らかにしたものであり、数値の多寡が教科書の優劣を示すものではない。

○ 本資料のほか、「教科書編修趣意書」及び「教科書見本」を参考にし、十分に調査研究をされたい。

【調査研究の観点（様式2）】

調査研究の観点

1 「取扱内容、内容の構成・排列」について

- (1) 学習指導要領の総則及び各学科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。
- (2) 知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容などがどのように取り扱われているか。
- (3) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。

2 「使用上の配慮等」について

- (1) 生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているか。
- (2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。
- (3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。

3 「その他」について

上記1～2に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。